

No 16

Original Report

Builder /  
アクロスホーム



信州移住 & 別荘スペシャル

## 家に恋したオーナーたち

移住先や別荘地として人気の長野県。アクロスホームのオーナーさんにも、県外から移住してこられた方がたくさん！今回は、信州移住で理想の暮らしを叶えた7組のオーナーさんたちの声を集めました。

自分たちらしい理想の  
信州暮らしを見つけよう！

「移住したい都道府県ランキング\*で20年連続1位になるなど、移住希望先でつねに上位にあがる長野県。三方を山々に囲まれた豊かな自然環境に加え、東京・名古屋といった大都市圏へのアクセスの良さや、移住支援制度の充実などが人気の理由といわれます。」

アクロスホームでも近年、信州に移り住むオーナーさんたちが目に見えて増えています。背景にあるのは、豊かな自然とつながって心地よく暮らせる、信州ならではのライフスタイル提案と、オーナーさんの要望に応える柔軟性、そして、移住までの過程を支えるサポート体制。これらが「規格住宅でも自分たちらしい信州暮らしが叶う」と多くの共感を呼んでいるのです。

オーナーさんたちが、どのようにして理想の信州暮らしを手に入れたのか――。実際の例を少しだけご紹介しましょう。

\*（田舎暮らしの本）2025年2月号・宝島社）







長期優良住宅  
**Performance**  
設計住宅性能評価書取得

**Strength**  
耐震等級3  
耐風等級2  
許容応力度計算

**Insulation**  
ZEH水準  
断熱性能等級5  
一次エネルギー消費量等級6

**PLAN**  
1F面積：82.81㎡(25.00坪)  
延床面積：82.81㎡(25.00坪)



Brand / BinO COVACO  
Place / 御代田町  
Family / 夫婦、子ども2人



1  
Owner's Voice  
週末別荘  
Style

“大 BBQ 大会”開催予定！  
広い庭を楽しみ尽くす家

F邸を訪れると、サッカーもできそうな広大な芝生の庭に心を奪われます。子どもたちは鬼ごっこやボール遊び、三点倒立に夢中。デッキのテーブルでは、緑を眺めて朝食を楽しむのが日課です。

ふだんは埼玉で、建築家に依頼したこだわりの家で暮らすFさん一家。ご夫婦とも埼玉出身で田舎がなく、拳式をした軽井沢近くの自然豊かな場所、週末と夏、冬休みに過ごせる家を夢見ていました。「土地は20件弱見てまわって、最後にここに来たら浅間山が見えて、ヒビッと来ました」とご主人。そこから「自然を楽しむための家」をテーマに、庭を主役にした小さな平屋を建てようと考えます。

「ネットで見つけたアクロスホームのシンプルな平屋『BinO COVACO』は、片流れの屋根、サイズ感、規格住宅ながら自由にアレンジできる点が気に入りました。営業の荒井さんや設計チームの皆さんが、私たちの要望を叶えようと親身になってくれたのもうれしかったです」

仕切りがあるのは寝室と洗面所のみ。無垢のバイン材の床と天井、漆喰の壁が広がるゆつたりしたLDKに、黒ベースの家具がセンスよく調和し、なんとも心地のいい住まいです。大小の窓からは豊かな緑も。「朝、ダイニングで外を見ながらコーヒーを飲むのが幸せ。庭いじりしたり夜は星を眺めたりと、外で過ごす時間が増えました。これからはガーデンキッチンとガゼボをつくる予定。友人を呼んで“大BBQ大会”をするのが楽しみです」





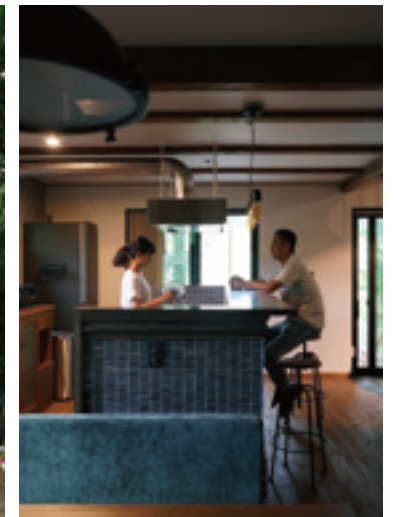
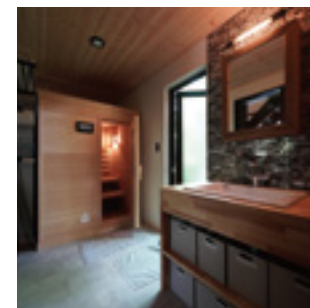
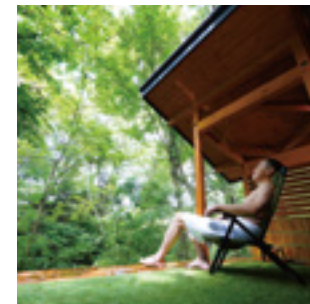
4年半の別荘通いを経て、横浜のマンションを娘さんに譲り、信州へ本格移住したMさん夫妻。当初、別荘としてイメージしていたのは、手が行き届くくらいの庭と、二人暮らしにちょうどいい家でした。平屋のCOVACOを選んだのは、高さを抑えた落ち着いた空間と、長期優良住宅ならではの優れた性能に惹かれたから。「寒い信州では家が広いと暖房費も大変でしょう？ COVACOはコンパクトで高性能だから冷暖房効率が良い、心配したほど光熱費がかからない点も魅力でした」

もともと草一本なかった更地は、一から育てた樹々や草花で、いまや森のような庭に。庭仕事や薪づくりに精を出す日々は、移住前に描いていた理想の暮らしそのもの。たまに横浜へ行くことがあっても、すぐに信州へ帰りたくなって仕方ないそうです。

3  
Owner's Voice  
本格移住  
Style

### 花と緑と暮らす家

Brand / BinO COVACO  
Place / 軽井沢町  
Family / 夫婦



2  
Owner's Voice  
週末別荘  
Style

### プライベートサウナが 元気をくれる家

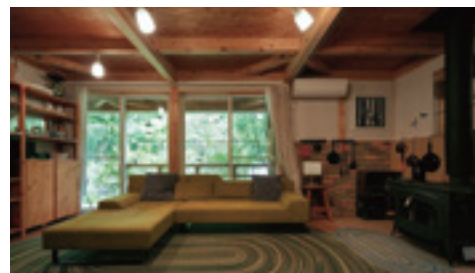
Brand / BinO LOAFER  
Place / 軽井沢町  
Family / 夫婦



「元々ここには両親の別荘があったんですが、古いし使い勝手も悪くて。『いつか僕が建て替えてあげる』と約束していたんです。30年越しの夢を果たしたSさん。今は月2回のペースでここを訪れています。規格住宅のLOAFERにしたのは、「シンプルでデザインで、建たい家を明確にイメージできたから」。アレンジが得意なアクロスホームで、念願のプライベートサウナ付き別荘を叶えました。

この別荘を、訪れる人が元気になる場所にしたとSさん。BBQの後は自慢のサウナと水風呂、森林浴を満喫し、夜は信州牛と高原野菜、奥様の手料理でおもてなし。「普段はもう少しか食べない子が、ご飯を3杯も食べていったんです。嬉しいじゃないですか」

建てて半年も経たないのに、すでに20人近いゲストが訪れたとか。両親の代からつけているゲストノートも、あつという間に埋まりそうです。







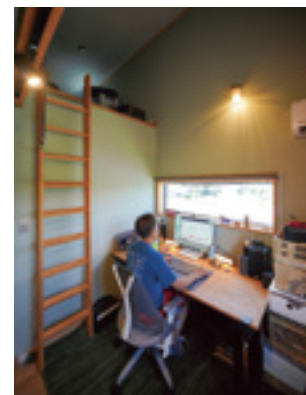
## 外キッチンのある 大自然に溶け込む暮らし

Brand / BinO COVACO  
Place / 御代田町  
Family / 夫婦、子ども1人

「家というより、自然の中にお邪魔しているように暮らしたかった」と信州移住を果たしたHさん家族。普通の住宅には全く興味がなく、「外時間を大切にしたいくて自然と一体になれるCOVACOを選びました」。テーマはグランピング。「間取りありきではなく、そこでどんな風に過ごしたかを考えました。内外の境界をなくしたかったので、土間リビングのつながりには特にこだわりましたね」

土間リビングには、人が自然に集えるよう薪ストーブと風景を取り込む大窓を設置。土間と床の高さを揃えてつながり感をだしたテラスには、ガーデンキッチンも。外での食事やBBQ、冬にはファイヤーピットを囲んでお酒やおしゃべりを楽しみます。

移住後ご主人が目覚めたのが庭いじり。「これが想像以上に楽しくて。まさか水まきと草むしりが趣味になるとは思いませんでしたよ(笑)」



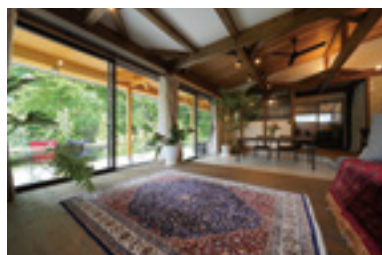
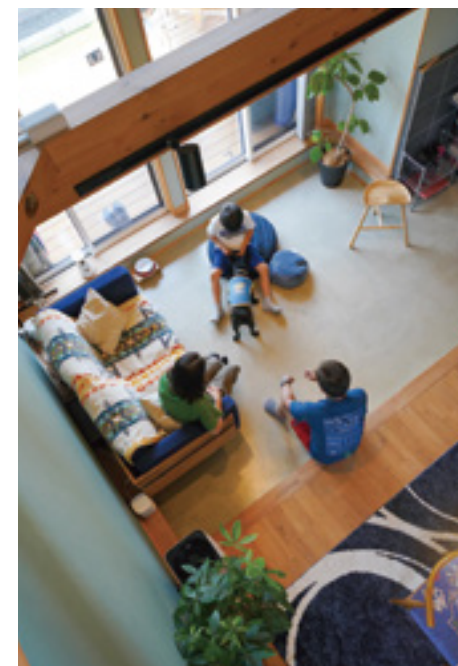
## 自由で大らかな 信州暮らし



Brand / BinO BOOOTS  
Place / 安曇野市  
Family / 夫婦、子ども2人

自由にのびのび暮らしたいと長男の進学を機に信州へ拠点を移したFさん一家。理想は「雑に暮らしても絵になる家」。「北欧風も好きなんですが、子どもや犬がいるとすっきりシンプルに、とはいかないでしょうか。ラフに暮らしていても、それなりにカッコよく見える方が自分たちらしいから」と天井が高くて明るいBOOOTSを選択。「他社さんも見たんですよ。でも要望に合わせてアレンジしてくれる点でアクロスさんは抜群。僕らがどう暮らしたいかを一番考えてくれるスタンスと、ゆつくり着実な進め方も信頼できました」

「山が見えないと落ち着かない」というご夫妻が特にこだわったのが窓からの眺め。緻密に計画された窓辺からは、四季折々に姿を変える里山や北アルプスが見晴れます。自由で大らかな暮らしを手に入れた一家。「生活がシンプルな分、本当にしたいことができるようになり、これからは楽しみです！」







## まるで宝石箱のような パンの名店

Brand / BinO COVACO  
Place / 茅野市  
Family / 夫婦

2023年、茅野市に小さなパン店がオープンしました。岐阜県大垣市で14年間人気店を営んだKさん夫婦が移住して始めたお店です。澄んだ空気や八ヶ岳の景色、アクセスの良さから、出店場所は迷わず蓼科に決定。夫婦で切り盛りできる店舗兼住宅として選んだのが、平屋のCOVACOでした。

白壁にブルーの扉が目印の店内には、パンやケーキが並び、奥ではご主人が黙々とパンを焼いています。厨房には多くの機材や材料を収納する必要があります。アクロスホームと相談しながら動線を検討。中2階を設けて資材置き場にするなど工夫を凝らしました。

今後は庭でブルーベリーや赤すぐりを育て、素材から手づくりするのが夢。新しい土地ならではのアイデアもふくらみつつあります。



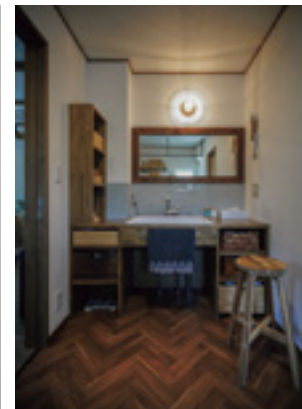
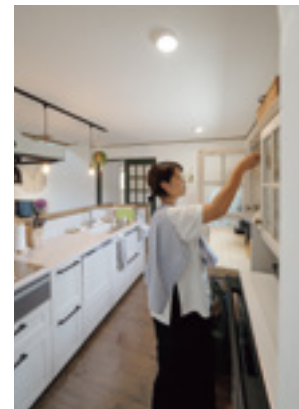
## Uターン移住 Style

## 夢をカタチにした アメリカンハウス

Brand / 注文住宅  
Place / 東御市  
Family / 夫婦、子ども1人

「建てるなら広いポーチのあるラップサイディングの家がいいね」と、都会にいた頃から展示場巡りをしていたAさん夫妻。しかし願ったような家はなく、アクロスホームの展示場を見て初めて胸がときめいたと話します。イメージが共有できて、予算内に収まったことも決め手になり、自由設計で建てることになりました。

山並みを望む緑豊かな土地に完成したのは、ラップサイディングが映えるアメリカンカントリーハウス。家づくりでは、外壁を好みのアッシュグレイにしたり、将来ヨガ教室が開けるよう公私で動線を分けたり、細部までこだわって憧れの空間をつくりあげました。ちなみに階段途中の窓辺は息子さんの特等席、その下は愛犬のベッドスペースに。家族それぞれが思い思いに過ごせる、自由な暮らしのステージが生まれています。

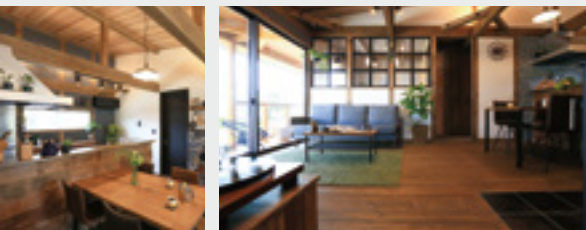
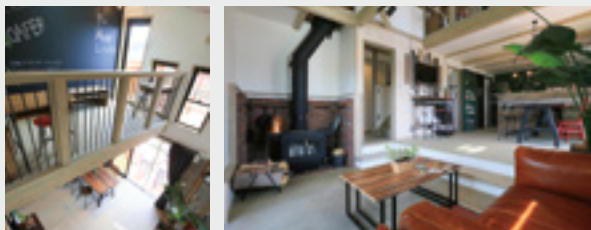




## LIFE DESIGN SPOT

家に恋しよう。

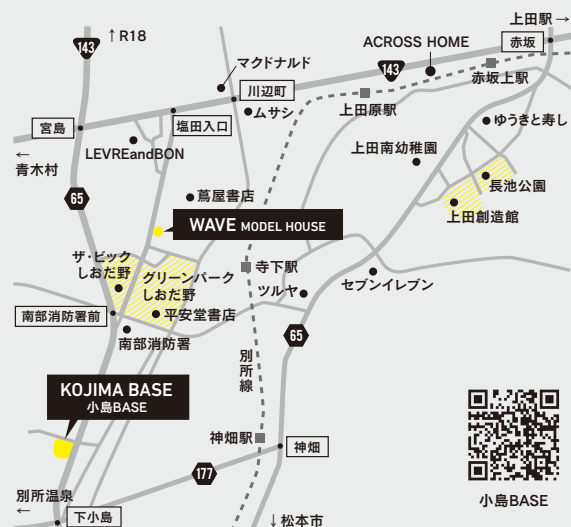
## ACROSS TOWN MAP

COVACO MODEL HOUSE  
KIJIMA BASELOAFER MODEL HOUSE  
KIJIMA BASE

WAVE MODEL HOUSE



小島BASEでは、「自遊に、くらす。」をコンセプトにワクワクする暮らしを提案しているブランド、BinOの平屋「COVACO」とロフトハウス「LOAFER」の2棟を見学体験できます。またすぐ近くには人気のスキップフロアの家「WAVE」モデルハウスもあり、さまざまな暮らしを体感できます。



小島BASE

ACROSS HOME 株式会社

TEL.0268-75-8730 (小島BASE)

base@akurosu.com アクロスホーム 検索

小島BASE 上田市小島294-3

定休日／水曜日、第1・第3火曜日、祝日 営業時間／10:00～17:00



オフィシャルサイト

## アクロスホームの安心移住サポート

離れていても  
家づくりのワクワクと  
将来までの安心を

統括マネージャー  
荒井 博史さん

これまで手がけてきた家は約200棟。家づくりを検討している人たちに  
向け、自身の家づくりの経験も踏ま  
えた的確なアドバイスを行っている。



アクロスホームでは、今日までの4年間で、35組の移住者の方々の住宅や別荘づくりをお手伝いしてきました。こうしたなかで、いつも大切にしているのが、「お客さまの気持ちを思いやること」です。離れた土地で家を建てるというのは、楽しみであると同時に、不安や負担、ストレスも大きいはず。だからこそ、そうした不安や負担を少しでも軽くできるよう、最大限のサポートを行っています。移住の家づくりには、いくつかの不安があります。中でもいちばんのストレスになりやすいのが「時間」です。打ち合わせや図面確認のたびに遠方から通うのは、時間的にも体力的にも大きな負担です。弊社では、社内にオンライン専用プー

スで2カ所設置し、ご自宅にいながらでもきめ細かな打ち合わせができるリモート体制を整えています。「オンラインは苦手」という方に向けては、アナログな方法も組み合わせています。紙の図面をスマホ越しに一緒に確認しながら説明したり、お客さまのペースに合わせて、無理のない形で進めています。実際、初回に一度モデルハウスを見学いただいたあとは、その後の打ち合わせをすべてリモートで完結されたお客さまもたくさんいらっしゃいます。2つ目は、「土地探し」への不安です。まだ土地をおもちゃでない方には、土地探しの段階から一緒に伴走します。候補地が見つかった際には、希望されている住居が建てられるかなどを確認する「土地探検会」を行っています。お客さまが同行される場合には、敷地だけでなく周辺環境もご案内し、学校・医療機関・公共施設など、暮らしに欠かせないポイントを確認していただきます。別荘の建て替えなど、すでに土地をおもちの場合には、現地に出向いて、建築条件を満たしているか、既存建物があれば解体や造成の概算を算出します。3つ目は、「施工がちゃんと行われているか」の不安です。移住の場合、建築中の現場を頻繁に見に来ることは難しく、「本当に正しく施工されているのだろうか」という不安がどうしても生まれます。弊社では、すべての建物で第三者機関

による10工程の厳しい監査を実施し、施工品質を徹底的にチェックしています。「第三者の目」によって現場を「見える化」することで、建物の安全性・性能・品質をしっかりと担保し、離れていても安心してお任せいただける体制を整えています。さらに近年では、移住後の住まいや別荘の「資産価値」についてご相談いただくことも増えてきました。アクロスホームでは、長く安心して快適に住み続けられることはもちろん、万が一売却される場合にも資産価値を保ちやすいよう、長期優良住宅に対応した住まいをご提案しています。確かな安全性と高い耐震性能を備えた住宅は、お客さま自身の暮らしの安心につながるだけでなく、将来の選択肢を広げる「資産」としても機能します。せつかくの家づくりですから、現地に頻繁に来られないとしても、「今どんなふうになってきているのかな？」と、その過程を楽しみにしていただきたいと私たちは考えています。そして、理想の信州暮らしをかなえてほしい。その思いから、私たちは体制づくりと同じくらい、お客さまの気持ちに寄り添う「心のケア」にも力を入れています。離れていても、安心して任せていただけること。完成までのプロセスも含めて、家づくりを楽しんでいただけのこと。それこそが私たちの大きな強みだと考えています。

による10工程の厳しい監査を実施し、施工品質を徹底的にチェックしています。「第三者の目」によって現場を「見える化」することで、建物の安全性・性能・品質をしっかりと担保し、離れていても安心してお任せいただける体制を整えています。さらに近年では、移住後の住まいや別荘の「資産価値」についてご相談いただくことも増えてきました。アクロスホームでは、長く安心して快適に住み続けられることはもちろん、万が一売却される場合にも資産価値を保ちやすいよう、長期優良住宅に対応した住まいをご提案しています。確かな安全性と高い耐震性能を備えた住宅は、お客さま自身の暮らしの安心につながるだけでなく、将来の選択肢を広げる「資産」としても機能します。せつかくの家づくりですから、現地に頻繁に来られないとしても、「今どんなふうになってきているのかな？」と、その過程を楽しみにしていただきたいと私たちは考えています。そして、理想の信州暮らしをかなえてほしい。その思いから、私たちは体制づくりと同じくらい、お客さまの気持ちに寄り添う「心のケア」にも力を入れています。離れていても、安心して任せていただけること。完成までのプロセスも含めて、家づくりを楽しんでいただけのこと。それこそが私たちの大きな強みだと考えています。

## ONLINE MEETING

## リモートで打ち合わせが可能

自宅にいながら快適に打ち合わせのできるオンライン専用ブースを完備。お客様の要望や環境に合わせて柔軟に対応している。



## LOOK FOR LAND

## 土地探検会

離れた地域での土地探しは不安だらけ。希望通りの家が建てられるかを現地で確認する「土地探検会」を行うことで不安を解消。



## INSPECTION SYSTEM

全棟第三者の監査で  
厳しくチェック

第三者による厳しい「監査」を実施し、品質を管理・維持しています。「施工品質基準手引書」に基づき主要な10工程で現場をチェック、基準に適合しなければ是正工事で改善します。一つずつクリアしない限り次の工程に進めない仕組みです。

